

平成30年度 第3回 吹田市政策会議概要(案件3)

日 時：平成30年7月24日（火）午前10時25分から午前10時40分まで

場 所：吹田市役所 高層棟4階 特別会議室

構成員：後藤市長、春藤副市長、辰谷副市長、小西総務部長、小林税務部長、
岩田会計管理者、村上消防長

所 管：【行政経営部（中核市移行準備室）】 稲田部長、岡松室長、高田参事、
佐野主幹

【健康医療部（保健所設置準備室）】 石田部長、舟津健康医療審議監、
前村室長、乾参事

案 件	(3) 吹田市中核市移行基本計画の策定及び事務の移譲について
担当及び関連部局	行政経営部（中核市移行準備室）、健康医療部（保健所設置準備室）
<p>【案件概要】</p> <p>平成32年（2020年）4月の中核市移行を目指すに当たり、「吹田市中核市移行基本計画」を策定する（内容の最終確認）。</p> <p>中核市移行に伴い移譲予定の府単独事務及び特例条例による移譲事務の移譲について審議する。</p>	
<p>【所管部の考え方】</p> <p>社会情勢、経済状況の先行きが不透明な中で、多様化・複雑化する市民ニーズや超高齢社会の課題に柔軟に対応していくためにも、自治体の規模や特性に応じた役割を担い、自治権限を強化することで、市民の暮らしをしっかりと支える施策を着実に進め、誰もが安心して健やかで快適に暮らし続けられるまちを目指すために、本市は平成32年（2020年）4月に中核市に移行する必要があると考えている。</p> <p>また、中核市移行に伴い移譲予定の府単独事務及び特例条例による移譲事務については、現在府が行っている市民サービスが中核市移行により低下しないよう、基本的に移譲を受けたいと考えている。</p>	
<p>【質疑概要】</p> <p>質問： 6月23日に開催された中核市移行特別委員会において、主にどのような質問、意見等があったのか。</p> <p>回答： 主な質問、意見等は、以下のとおり。</p> <ol style="list-style-type: none">1 中核市移行に伴い保健所を設置することによる、具体的なメリットは何か。2 中核市移行に併せ、行財政改革の取組を進め、また、北大阪を牽引していく取組を将来的に行われたい。3 5月～7月に実施した「吹田市中核市移行基本計画（案）」に対する市	

民意見募集においていただいた意見の集約を、より丁寧に行われたい。

- 4 大阪府等で研修を受けた職員から他の職員へ、研修内容の伝達をしっかりと行うなど、情報共有することで、庁内全体としてモチベーションを上げる必要がある。

【結果】

本案件は承認された。所管の提案どおり、手続を進めること。